

令和7年度事業報告書

自 令和7年4月1日

至 令和8年3月31日

1. 事業概要

公益財団法人奈良市生涯学習財団は、市民の教養の向上、健康の増進、情操をゆたかにすること、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的として、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する事業及び児童を健全育成する事業を実施するとともに、市民目線での施設運営を行い、学習環境の整備及び子どもにやさしいまちづくりを促進した。

公民館では、自由で主体的な学びや活動の組織化を通して、市民の人生をより豊かにするとともに、社会や地域の課題を市民自らが解決する力を向上させることを目指した。

また、子どもから高齢者まで幅広い世代や多様な人々にとって、いつでも気軽に利用でき、交流と相互理解、共生につながる地域の拠点となるための取組を進めた。

さらに、学校園や各種団体と連携し、様々な目的を持つ市民活動と協力して、持続可能な地域社会づくりを目指して事業を行った。

男女共同参画センターでは、市民の男女共同参画社会への意識向上を図るための学習機会を提供し、その推進に向けた活動拠点として、団体の自主的な活動の場、情報収集の場、交流の場となるよう努めた。

西部会館市民ホールでは、市民が気軽に文化芸術に触れることができる施設として、利用を促進するとともに、人生が豊かになるよう市民の文化活動の情報を提供し、活発化するように取組んだ。

児童館では、児童の心身の健やかな成長・発達及び自立を促すことを地域社会の中で具現化することができるよう、児童館の運営を行った。運営に当たっては、子どもの年齢や発達に応じた意見を尊重し、保護者や地域の人々とともに児童の健全育成を進めた。

2. 事業内容

※（ ）内は対前年度増減率

(1) 受託事業

奈良市から指定を受け、指定管理者として事業方針に基づいた事業を展開した。

① 公民館事業（生涯学習事業）	36,189 件（2.4%）	535,782 人（11.8%）
主催事業	554 件（1.5%）	65,550 人（7.6%）

令和7年度は、施設ごとに策定している5年間の計画の3年目に当たり、これまでの成果・課題を踏まえ、目標達成に向けた取組を着実に進めた。奈良市各地にある公民館において、市

民の多様な学習ニーズ、地域課題を把握し、分析・検討した上で、大型館・地区公民館の施設や地域の特性を生かしつつ、社会教育・生涯学習に関する各種の事業を行った。

まず、公民館活動のより一層の充実を図るため、中高生や若者が気軽に立ち寄れる環境を整えるなど、新たな公民館利用者の獲得に取り組んだ。奈良市生涯学習センターのコワーキングスペースに加えて公民館の図書室等、自習スペースとして個人でも利用しやすい環境整備に努めた。

また、「子どもの参画ネットワーク奈良」との協働で行っている、子どもが社会の仕組みを楽しく学ぶイベントを「子ども奈良 CITY Z」として引き続き開催し、その準備や当日の活動等を通じて、子どもが一人の市民として尊重され、自信に満ちた社会の一員へと成長できるよう支援した。

さらに、人口減少・少子高齢化が進行する中で、子育て世代が安心して子育てができるよう、子育て支援や家庭教育支援の事業に取り組んだ。高齢者には、生涯学習や健康づくり、集いと交流、仲間づくりの場となるように申込不要の講座やサロンを実施し、地域社会への参画を促した。地域団体との共催・連携し、公民館分館や地域ふれあい会館等への出張講座を実施して公民館活動の魅力を周知するよう努めた。

このように、公民館事業においては計画に基づき事業を展開したことにより、公民館事業・施設提供とも前年度より利用者数が増加した。

- 教養・文化・国際交流に関する事業 97 件 (10.2%) 11,378 人 (7.4%)
「インバウンドが見る奈良の宗教」「帯解地域の城めぐり」
「はじめての英会話」「親子カイギ『未来×お金』」
「奈良の民俗 WEEK」「地域を学ぼう～神社伝承から見る古代富雄～」 他
- 教育・福祉・人権に関する事業 53 件 (△26.4%) 8,051 人 (△5.1%)
「認知症になっても自分らしく暮らしたい」「大学生と遊びながら楽しく学ぼう！」
「介護について学ぼう!」「ひとみ学級」 他
- 芸術・芸能に関する事業 103 件 (3.0%) 12,927 人 (23.2%)
「親子おたのしみ会☆人形劇」「はじめての己書講座」「なつかしの歌ひろば」
「手芸を楽しもう」「月ヶ瀬名画座」 他
- 科学・情報・産業技術に関する事業 28 件 (△22.2%) 991 人 (△6.4%)
「奈良の木と話そう」「エクセルで家計簿を作ろう！」
「卓上型ステレオスピーカーを作る」「夏休み自然観察隊！」
「あんなことも、こんなことも！楽しく学べるスマホ体験講座」 他

○ 家庭生活・市民生活・娯楽に関する事業 180 件 (17.6%) 14,433 人 (△4.4%)

「ゆったり子育てカフェ」「さとやま大人の野遊び」「男の釜飯」

「ぱんと簡単スパイスカレー・秋」「大人に贈る春のおはなし会」 他

○ 健康・衛生・環境に関する事業 48 件 (△4.0%) 4,213 人 (50.9%)

「若草防災講座～気象情報のミカタ～」 「タウンウォーク in 平城西」

「アサギマダラから学ぶ」「落語で学ぼう『特殊詐欺・空き巣対策』」

「平城元気サロン」 他

○ 体育・スポーツ・レクリエーションに関する事業

45 件 (△4.3%) 13,557 人 (9.1%)

「バランスボールで体幹トレーニング」「やさしいエアロビクス」

「男性気功的ヨガ」「男のチャレンジ塾～ボッチャ編～」

「チャレンジ『シニアヨガ』」 他

施設提供 35,635 件 (2.4%) 470,232 人 (12.4%)

[指定管理施設]

奈良市生涯学習センター	奈良市立中部公民館	奈良市立西部公民館
奈良市立南部公民館	奈良市立三笠公民館	奈良市立田原公民館
奈良市立富雄公民館	奈良市立柳生公民館	奈良市立若草公民館
奈良市立登美ヶ丘公民館	奈良市立興東公民館	奈良市立春日公民館
奈良市立二名公民館	奈良市立京西公民館	奈良市立平城西公民館
奈良市立伏見公民館	奈良市立富雄南公民館	奈良市立平城公民館
奈良市立飛鳥公民館	奈良市立都跡公民館	奈良市立登美ヶ丘南公民館
奈良市立平城東公民館	奈良市立月ヶ瀬公民館	奈良市立都祁公民館

計 24 施設

② 男女共同参画センター（生涯学習事業）

施設提供 133 件 (150.9%) 2,348 人 (247.3%)

主催事業 10 件 (－%) 348 人 (－%)

令和 6 年度までは市が行っていた男女共同参画に関する事業について、令和 7 年度からは当財団でも一部事業を行うようになり、各種事業を実施した。事業の実施にあたっては、女

性も男性も誰もが生き生きと活躍できる社会に向けて、啓発のための展示や講座等の取り組みを進めた。

また、運営面では、男女共同参画に関する広報や啓発を重視し、関連書籍や情報提供スペースの充実に努め、チラシ等を手に取ってもらえるよう、配架や掲示方法にも工夫を重ねた。

[指定管理施設]

奈良市男女共同参画センター

計 1 施設

③ 西部会館市民ホール（生涯学習事業）

入館者数	30,058 人（△4.9%）
企画事業	13 件（85.7%） 3,341 人（58.6%）

多様化する市民ニーズに対応しながら、市民の文化に対する興味・関心を高め、市民の文化活動の活性化を図る事業を展開した。

貸館事業を中心に、様々な団体が市民ホールを活動成果の発表の場として活用するため、適正かつ効率的な施設運営を行い、発表者と来場者がともに主役（主体）となって、文化・芸術に親しめるよう取組を進めた。

また、企画事業としては、帝塚山大学等と共催して講演会等を実施するとともに、スタイリッシュなコンサートピアノ試弾会を開催するなど、市民一人ひとりが文化に親しむ機会を拡充し、文化に対する意識の高揚を図った。

[指定管理施設]

奈良市西部会館市民ホール

計 1 施設

④ 児童館事業（児童福祉事業）

利用者数合計	24,467 人（△2.5%）
--------	-----------------

0 歳から 18 歳未満のすべての子どもを対象とし、地域における子どもの居場所となるよう遊び及び生活の援助を行い自尊感情や自己肯定感、自主性・社会性を育むとともに、情操を豊かにする等、心身の健やかな成長・発達及びその自立を促した。

また、児童福祉法や「児童館ガイドライン」等の理念を具現化することができるよう、地域の学校園や各種団体と連携し、市民団体と協力しながら児童館の運営を行った。

まず、小学生には、遊びを通して異年齢集団で交流し、様々な体験活動を行う事業をはじめ

として、座談会や親子を対象とした事業等を実施することで、児童館がより多くの子どもにとって学校でも家庭でもない第三の居場所として心の拠り所となるよう運営した。館内に学習環境を整え、学習を支援した後に、友達との遊びに興じるようにするなど、学習習慣づくりを大切にした。児童が抱える葛藤、喜怒哀楽の心の動きに寄り添い、信頼関係を構築しながらやる気を引き出し、個々の成長を促した。学校園の長期休暇に特別活動を実施し、新規利用者の獲得を進めた。

また、0歳から5歳児と保護者には、子育て相談等の子育て支援を日常的に行い、こまめな声掛けにより課題の早期発見や問題発生の予防的な福祉機能を果たすよう努めた。他の子育て支援事業の場に広報物を届けるなど、新規利用者の獲得に取り組んだ。

さらに、中学生・高校生には「わくわく子どもフェスタ」等で地域の人々との準備や当日の活動等を通じて成長を促し、「大学生と遊ぼう」では、大学生との遊びやスポーツを通じて他者との信頼関係やコミュニケーション力を育む機会を提供した。

くわえて、児童や保護者への聞き取りや事業アンケートによってニーズを把握しながら、事業を展開した。

- | | |
|------------------------------|------------------|
| ○ 各種活動 | 16,813 人 (△7.7%) |
| 「いこいのひろば」「のびのび活動」「おおみや友の会」 他 | |
| ○ 特別行事 | 408 人 (7.4%) |
| 「わくわく子どもフェスタ」 他 | |
| ○ クラブ活動 | 146 人 (△9.9%) |
| 「一輪車クラブ」 | |
| ○ 各種教室 | 914 人 (△21.1%) |
| 「習字教室」「サッカー教室」「子ども和太鼓」 他 | |
| ○ 自主参加活動（自由来館） | 3,845 人 (17.1%) |
| ○ 会議・その他（奨励会議・貸館等） | 2,341 人 (23.5%) |

[指定管理施設]

奈良市古市児童館 奈良市横井児童館 奈良市東之阪児童館 奈良市大宮児童館

計 4 施設

(2) 自主事業

24 件 (26.3%) 2,962 人 (△10.4%)

奈良市の関連諸施策や様々な関係機関との連携を図り、以下の3分類にわたって事業を開催し、多様な学習ニーズに応えることのできる学習機会を提供した。

また、当財団の取組をより多くの人々に PR するため、職員の特技や社会教育の専門性を生かし、大学や他自治体等への5件の講師派遣等の事業展開を行った。

- 教養・文化・国際交流に関する事業 2 件 (100.0%) 542 人 (31.9%)

奈良ひとまち大学

春日大社「究極の国宝 大鎧展」記念講演会

- 教育・福祉・人権に関する事業 16 件 (33.3%) 1,035 人 (△17.0%)

家庭教育サポートネットワーク支援事業

「子育て広場 IN 南部～ミュージック・ケア～」

「田原でたのしいリトミック」「親の笑カフェ」

「親子でモルック体験!」「こどもまんなか企画」

「地域の子育て支援者 ボドゲ&たこパ体験交流会」

「親子でおもしろ工作」「おやこで作ろう!ちらし寿司」 他

- 家庭生活・市民生活・娯楽に関する事業 6 件 (0.0%) 1,385 人 (△15.9%)

奈良市子育てスポット事業

「おやこひろば」「子育てママのひととき」「なかよしクラブ」

「子育てのんびり空間」「二名にここ広場」「ぷよ☆ぷよの会」